

平成 27 年 8 月 5 日
 中部地方整備局
 港湾空港部
 清水港湾事務所

お 知 ら せ

『みなとオアシス御前崎』 認定！

～中部地方整備局管内 7 港目 にぎわい交流・防災の拠点に～

1. 概 要 :

8 月 1 日（土）、中部地方整備局（局長 茅野 牧夫）は、静岡県御前崎市の御前崎港を管内 7 港目の『みなとオアシス』に認定し、「御前崎みなと夏祭 2015」開会式の中で、同局 守屋正平 副局長が御前崎市 石原茂雄 市長と澤入芳男 副市長に認定証と認定旗を授与しました。

守屋副局長の「本日、御前崎みなと夏祭 2015 にあわせて『みなとオアシス』の認定をさせていただくことは私たちとしても大変うれしいこと。」との挨拶の後、認定証と認定旗が授与され、石原市長からは「これから『みなとオアシス』に恥じないよう、情報発信できる港として、御前崎市民一丸となって取り組みたい。」との決意が述べられました。

その後、国土交通省港湾局 水谷誠 産業港湾課長、中部地方整備局 守屋正平 副局長、同局港湾空港部 塩田昌弘 港湾空港企画官、同局同部 早川佑介 計画管理官、同局 加賀谷俊和 清水港湾事務所長、御前崎市 石原茂雄 市長、同市 澤入芳男 副市長の 7 名で記念撮影が行われました。（別紙）

中部地方整備局としては、引き続き、みなとオアシス制度の普及促進に取り組むとともに、「みなとオアシス御前崎」を含む、各みなとオアシスが“にぎわい交流・防災の拠点”として更なる活用が図られるよう、取り組みを支援していくこととしております。

表 中部みなとオアシス 登録一覧

登録番号	登録時期	オアシス名	登録地域
第 1 号	平成 19 年 4 月	みなとオアシスがまごおり	愛知県蒲郡市
第 2 号	平成 19 年 11 月	みなとオアシス沼津	静岡県沼津市
第 3 号	平成 20 年 8 月	みなとオアシス津なぎさまち	三重県津市
第 4 号	平成 22 年 5 月	みなとオアシスちた新舞子	愛知県知多市
第 5 号	平成 24 年 3 月	みなとオアシスとば	三重県鳥羽市
第 6 号	平成 26 年 11 月	みなとオアシスおおいがわ	静岡県焼津市
第 7 号	平成 27 年 8 月	みなとオアシス御前崎	静岡県御前崎市

2. 配 付 先 : 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問 合 せ 先 : 国土交通省中部地方整備局港湾空港部 海洋環境・技術課
 課長補佐 武田 TEL : 052-209-6329 FAX : 052-209-6308
 国土交通省中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課
 課長 堀池 TEL : 054-352-4148 FAX : 054-353-3072





認定証授与の様子



記念撮影 (前列 左から、水谷産業港湾課長、澤入副市長、石原市長、守屋副局長)
(後列 左から、早川計画管理官、塩田港湾空港企画官、加賀谷所長)

【現状】

御前崎港は駿河湾の湾口部にあり季節風に対して静穏な水域を有するため、古くから付近を航行する船舶の避難場所としての利用されてきた港である。また、近隣の風光明媚な海岸線は、海水浴、磯遊び、ウインドサーフィン、クルージングなどの海洋レジャーの拠点としても脚光を浴びている。

また、御前崎海岸へは年間70万人の人が訪れるものの、なぶら市場、御前崎海水浴場へはそれぞれ3万5千人の来場者となっており、いかにして港を核とした回遊性を高め、地域振興を図っていくかが大きな課題となっている。

地震津波対策として、緊急避難場所を確保するため津波避難タワー及び、緊急物資輸送等に備えた耐震強化岸壁を整備しており、防災拠点として活用できる。

【目的】

「みなとオアシス」に登録することにより、多様な情報発信が行われるとともに、住民参加型の各種既存イベントの実施と相まって、より多くの交流が生まれ、相乗的な賑わい創出が可能となる。

また、沼津港、大井川港に次ぐ静岡県内3カ所目のみなとオアシスとなるため、県内のみなとオアシスとの連携、中部管内のみなとオアシスとの連携を図りながら、観光の拠点を創り、地域振興を促すなどみなとまちづくりを進めていく。

【概要】

○施設構成

御前崎市観光物産会館「なぶら館」、御前崎海鮮なぶら市場、マリンパーク御前崎、渚の交番、耐震強化施設、津波避難タワー

○イベント等

御前崎シーサイドピクニック、なぶら祭り、御前崎みなと夏祭り、御前崎マリンパークマラソン

「みなとオアシス御前崎」施設内容

